

## 1 学期終業式

新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、一時は、学校はどうなるのか、私も含め、皆さんも大きな不安に苛まれたことと思いますが、皆さんの適切な判断・行動と協力のお陰で、今日こうして1学期の終業式を無事迎えられたことを、ともに喜びたいと思います。

唐突ですが、質問です。皆さんには目標がありますか。

有名な哲学者、アリストテレスは、「人間は、目標を追い求める生き物だ。目標に向かい努力することによってのみ、人生が意味あるものとなる」と言っています。

人は目標が明確であればあるほど、それに繋がる小さな成功にも成長を実感でき、達成感を得ることができます。しかし、目標が明確でないと、小さな成功も繋がりを欠いた間欠的なものでしかなくなり、自分の成長を実感できず、その結果、こんなことをしても意味がないと考えたり、つらいと感じた時にそれでもなお頑張ろうという気力が削がれたりしてしまいます。

今回のコロナ禍により、明高生にとって高校生活最高の思い出となり、明高生としての確かな自覚と誇りを感じ得る明高祭などの学校行事を開催できませんでした。一部の競技で代替の大会が行われますが、運動部・文化部の大会も中止となってしまいました。

3年生の中には、目標を失って絶望の淵に沈んだ人もいたことでしょう。しかし、これまで目標に向かって仲間と切磋琢磨し、支え合い励まし合いながら努力を積み重ねてきたその絆、精神的・肉体的・技術的に成長を遂げた、その姿、その足跡は揺るぎない確固たる真実です。どうか、それを胸に、それを誇りに、進路実現という新たな目標に気持ちを切り替えて、小さな成功を積み重ね、第1志望達成という大きな成功へ着実に歩を進めてくれることを切に期待しています。

一方、今回のコロナ禍により、多くの方々が深刻な損失や打撃を被る中であっても、生きるために、人々を助けるために、ZoomやSNSなどを利用し、様々なアイディアによってどんどん新たな可能性が広がり、新たな活路が見出されていく、そんな光景を目の当たりにし、どんな窮地に追い込まれようとも、諦めない前向きな行動によって必ず道は切り拓かれる、そんな確信を強くしました。

全校生の皆さん、「諦めない前向きな行動」、これを生き方の指針の一つとして、互いに大切にしようではありませんか。

さて、明日から夏休みに入ります。2週間という例年になく短い夏休みですが、1学期の自分としっかり向き合い、反省すべきは謙虚に反省し今後の糧としてください。そして、気持ちを切り替え、新たな目標を立て、どんな窮地に追い込まれようとも、諦めず前向きに、その実現に向けて行動してください。

最後に、不要不急の外出、3密の場所への出入りは避け、やむなく外出した場合も、手洗い・消毒とマスクの着用を徹底し、皆さん一人一人が感染予防に努めてください。

また、糖尿病、心不全、呼吸器疾患等の基礎疾患、透析、免疫抑制剤や抗がん剤等を用いている場合や、その他重症化するリスクが高い場合は、必ず主治医と相談の上、学校に知らせてください。

今日は、以上のことを伝えて式辞とします。